

卒業式に関するトピックス

厚生労働省社会・援護局地域福祉課課長補佐などを歴任した佐藤信人さんが、窪田教授のもと、

本学 大学院 人間福祉学研究科 人間福祉学専攻 博士課程（後期） 博士学位取得 第1号

地域の福祉問題研究などで全国的に知られている

窪田暁子教授が本年度で退職、本学学事顧問に就任

中部学院大学 大学院 人間福祉学研究科 人間福祉学専攻 博士課程（後期）（学長 岡本健）を満期退学している佐藤信人さんが、本学第1号として博士学位を取得します。佐藤さんは本学大学院の研究指導教員、窪田暁子教授の指導のもと、研究を進めてきました。

窪田教授は、精神障害者福祉・地域の福祉問題など幅広い実践と研究業績を持つことで全国的に知られ、1998年から本学人間福祉学部教授、2001年から本学大学院人間福祉学研究科教授を務めています。窪田教授は本年度で退職、学事顧問に就任します。

佐藤さんの博士課程研究テーマは「高齢者ケアマネジメントの原則に関する研究」。日本の介護保険制度のもとで、介護支援専門員が担うサービスとしてのケアマネジメントを取り上げています。

※ 佐藤、窪田両氏ともに、東京在住のため、3月15日に来岐、卒業式に出席します。

佐藤 信人（さとう・のぶと）

中部学院大学 大学院 人間福祉学研究科 人間福祉学専攻 博士課程（後期） 博士学位取得 第1号

1953年8月21日生。東洋大学大学院社会学研究科福祉社会システム専攻修士課程修了。中部学院大学大学院人間福祉学研究科人間福祉学専攻博士課程（後期）満期退学。厚生省老健局老人福祉計画官、同大巨官房政策課高齢者介護対策本部課長補佐、同老健局介護保険制度施行準備室室長補佐、同介護支援専門員、厚生労働省社会・援護局地域福祉課課長補佐。2006年4月より武蔵野大学現代社会学部教授。

窪田 暁子（くぼた・きょうこ）

中部学院大学 大学院 人間福祉学研究科 人間福祉学専攻 博士課程 教授

1928年生まれ。東京女子高等師範学校（現・お茶の水女子大学）卒業後、小学校の教師を経てYWCA勤務後、54年ミネソタ大学大学院社会事業学校に留学、コノプカからグループワークを学ぶ。帰国後、母子寮や薬物中毒治療専門病院などでソーシャルワーカーとして勤務しながら社会福祉援助に関する原理と方法・精神障害者福祉・地域の福祉問題など幅広い実践と研究業績を持つ。1998年から本学人間福祉学部教授、2001年から本学大学院人間福祉学研究科教授。08年3月退職、同4月より本学学事顧問。